

# Indonesia Weekly

2020年6月1日



(対象期間：2020/5/25～2020/5/29)

## 【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年5月29日)



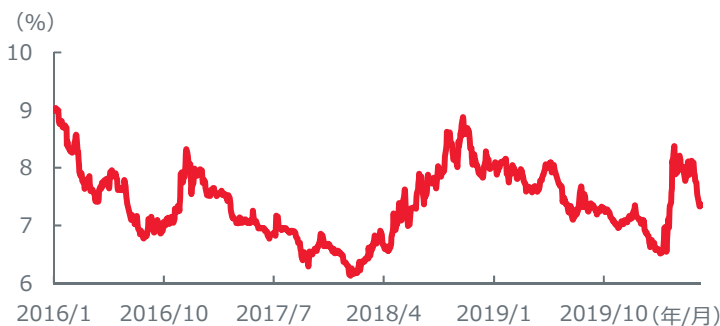
## 【株式市場】

米中対立への懸念がくすぶる中、新型コロナウイルス収束への期待から世界的にリスクオンとなり、連休明けのインドネシア株式市場も上昇しました。首都ジャカルタの大規模社会制限が6月4日に解除されるとの期待も追い風となりました。政府は銀行の資金流動性を高めるための新しい景気刺激策を発表しました。また、大手銀行の良好な決算などを好感し銀行株などが上昇しました。

2020/5/20	2020/5/29	変化率
4,545.95	4,753.61	+4.57%

※21、22日、25日は休場。

## 【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年5月29日)



## 【債券市場】

インドネシア10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。対象期間においては、定例の国債入札が開催されず取引量は低迷しました。引き続き、外国人投資家からの資金流入がみられた一方で、入札を前にした持ち高調整の売りがみられ、上値が重い展開となりました。6月2日に2週間ぶりに行われる国債入札で、政府は20兆ルピアの発行を計画しています。

2020/5/20	2020/5/29	変化幅
7.538	7.346	-0.192

※21、22日、25日は休場。

## 【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年5月29日)



## 【為替市場】

米中対立や香港情勢への懸念が高まる中でも、ルピアは債券・株式市場への外人投資家からの資金流入を背景に堅調となりました。インドネシア中央銀行（BI）の総裁は、新型コロナウイルスの影響による消費需要の低迷から、インフレ率が低位となる見込みであること、今年の経常赤字幅が2%を下回る見込みであること、外国人投資家からの堅調な資金流入が続いていることなどから、現在のルピアの水準は良好なファンダメンタルに対して過小評価されていると述べました。

2020/5/22	2020/5/29	変化率
0.7215	0.7332	+1.62%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャルグループ